

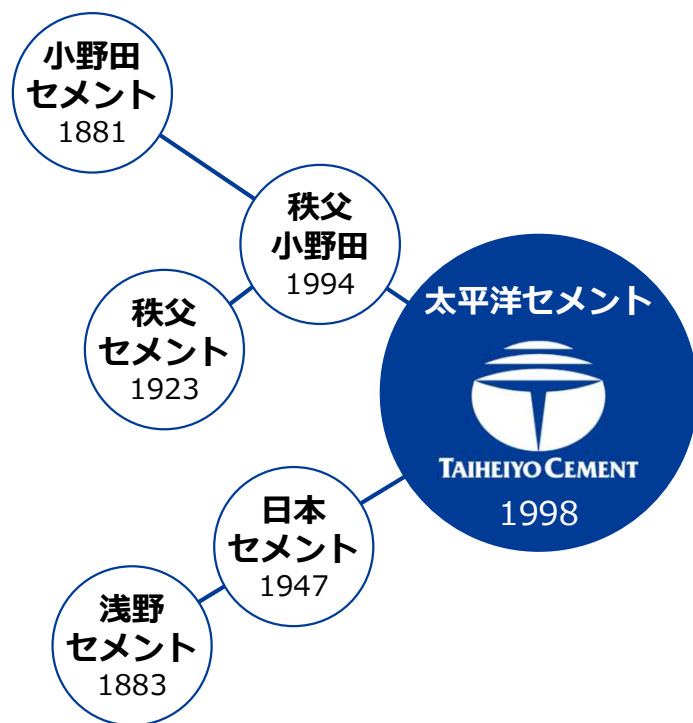


2024年度第1四半期 決算説明資料

2024年8月8日

太平洋セメント株式会社

会社概要



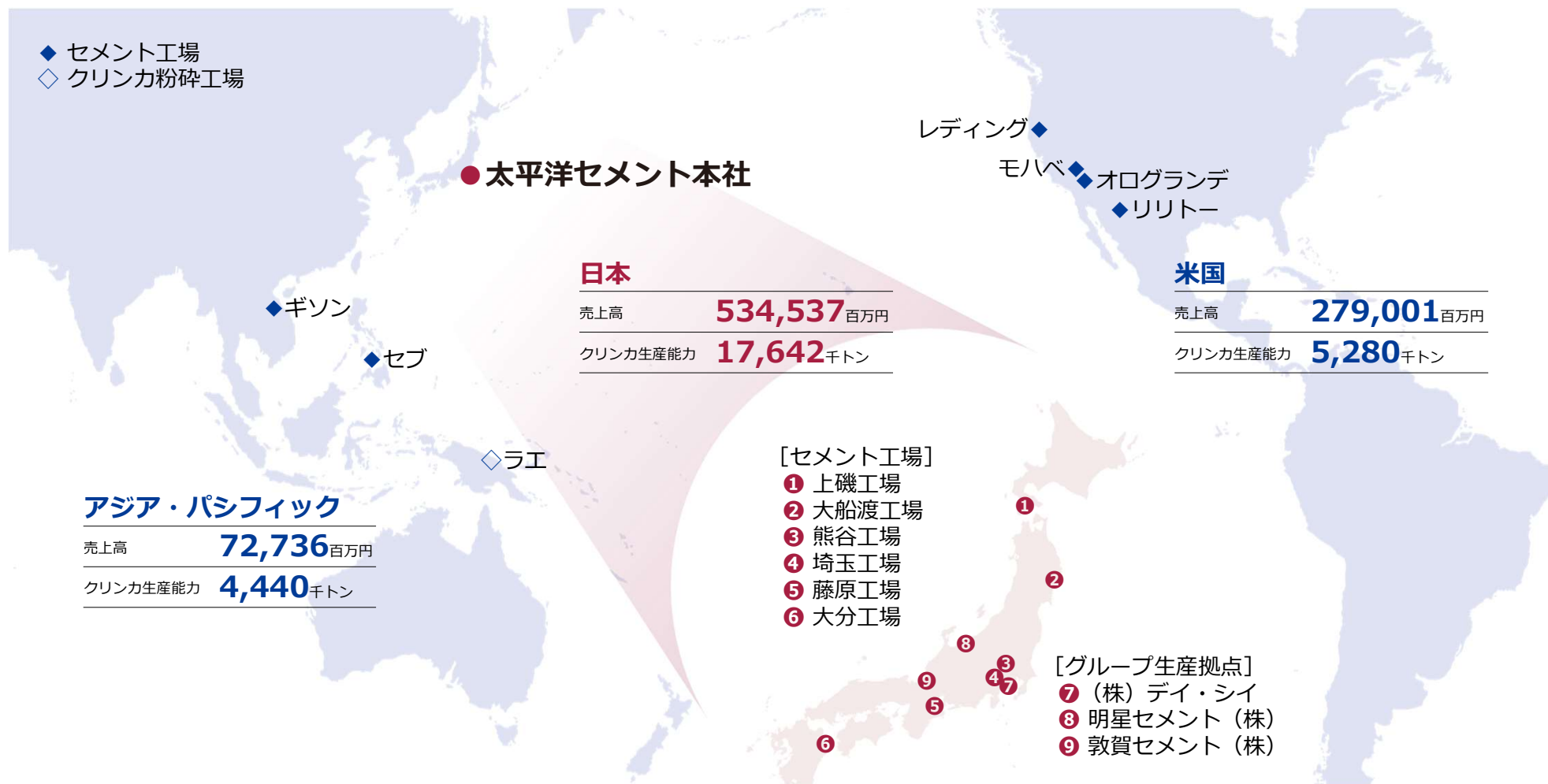
グループ経営理念

太平洋セメントグループは、
持続可能な地球の未来を拓く先導役をめざし、
経済の発展のみならず、
環境への配慮、社会への貢献とも調和した事業活動を行います。

設立	1881年5月3日
資本金	86,174百万円
本社所在地	〒112-8503 東京都文京区小石川1-1-1 文京ガーデンゲートタワー
従業員数	連結：12,540名 単体：1,821名（出向含まず）
子会社	200社（うち連結子会社 129社、持分法適用非連結子会社 4社）
関連会社	103社（うち持分法適用関連会社 38社）

(2024年3月31日現在)

進出地域



(2024年3月31日現在)

目次

1. 連結決算ハイライト	P.5	4. 株主還元	P.18
2. 2024年度 第1四半期実績	P.8	Appendix (参考資料)	P.20
(1) セグメント情報	P.9		
(2) 連結損益計算書	P.13		
(3) 連結貸借対照表	P.14		
3. 2024年度業績予想	P.15		
(1) 連結損益計算書	P.16		
(2) セグメント情報	P.17		

1. 連結決算ハイライト

1. 連結決算ハイライト

《決算サマリ》

- 国内セメント値上げ効果・原価改善により営業利益増
- 米国子会社値上効果等により増収増益
- 全社で増収増益

(単位：百万円)

	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
売上高	193,535	208,852	+15,318
営業利益	1,863	11,048	+9,185
経常利益	2,976	11,761	+8,785
親会社株主に帰属する四半期純利益	366	13,528	+13,163

※減価償却方法変更（定率法→定額法）に伴う営業利益影響額1,270百万円

(当第1四半期より過年度数値も含め、百万円未満を切り捨てから四捨五入に変更しております)

1. 連結決算ハイライト

《主な指標》

	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
売上高営業利益率 (%)	1.0	5.3	+4.3
1株当たり四半期純利益 (円)	3.1	115.2	+112.0

	2023年度末	2024年度 第1四半期末	増減
1株当たり純資産 (円)	4,872.9	4,971.2	+98.3
自己資本比率 (%)	42.1	43.2	+1.1
ネットDEレシオ (倍)	0.52	0.49	▲0.02

《環境要因》

	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
為替平均レート (円/\$)	132.4	148.6	+16.1
国内輸入石炭等調達価格 (C&F \$/t)	235	155	▲80

2. 2024年度第1四半期実績

2. 2024年度第1四半期実績

(1) セグメント情報

(単位：百万円)

		売上高			営業利益		
		2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
セメント	国内	69,344	73,306	+3,962	▲4,721	1,597	+6,317
	海外子会社等	66,178	77,351	+11,173	2,231	5,388	+3,157
	計	135,522	150,657	+15,135	▲2,490	6,985	+9,474
資源		21,606	22,002	+396	1,994	2,419	+426
環境		15,225	15,733	+507	1,207	1,328	+121
建材・建築土木		16,139	15,616	▲523	567	185	▲382
その他		20,145	19,302	▲842	735	758	+23
計		208,636	223,309	+14,672	2,013	11,675	+9,662
内部消去		▲15,102	▲14,457	+645	▲150	▲627	▲477
連結		193,535	208,852	+15,318	1,863	11,048	+9,185

※減価償却方法変更（定率法→定額法）に伴う営業利益影響額

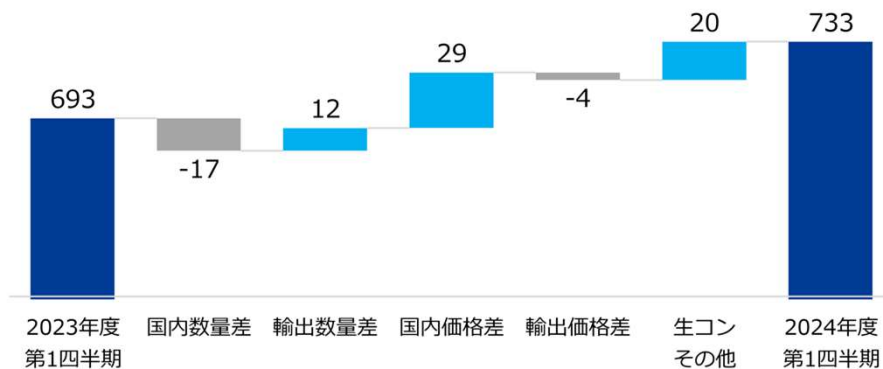
セメント国内782百万円、資源169百万円、環境38百万円、建材・建築土木67百万円、その他233百万円

2. 2024年度第1四半期実績

①セメント国内

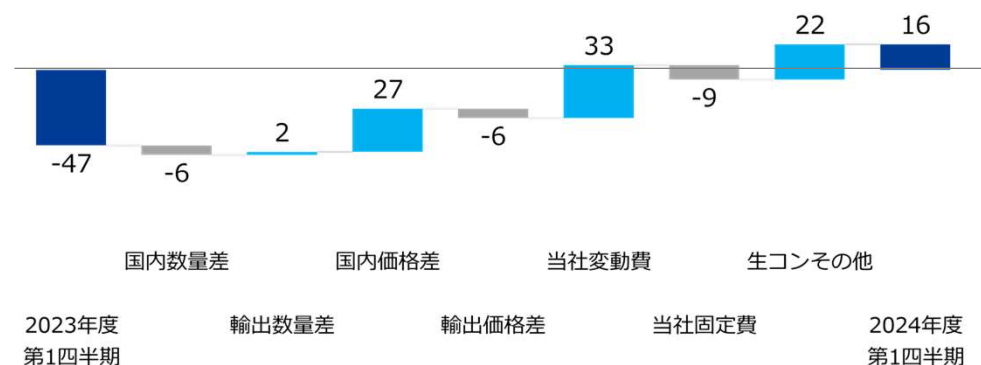
	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
販売数量 (千t)			
国内	3,198	3,063	▲134
輸出	610	779	+169
売上高 (百万円)	69,344	73,306	+3,962
営業利益 (百万円)	▲4,721	1,597	+6,317

売上高 (億円)



- 国内需要の減少により、セメント・固化材の販売数量減
- セメント・固化材の販売価格の値上げ、原価改善により、営業利益増

営業利益 (億円)



2. 2024年度第1四半期実績

②海外子会社等

	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減 (うち、為替)
売上高 (百万円)	66,178	77,351	+11,173 (+8,170)
営業利益 (百万円)	2,231	5,388	+3,157 (+629)

- 海外子会社等で増収増益
- 米国は増収増益
- 東南アジアは収益改善の取組継続

《米国》

	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
セメント (千t)	1,399	1,357	▲42
生コン (千cy)	1,274	1,367	+93
売上高 (億円) (百万\$)	541 (408)	662 (445)	+121 (+37)
営業利益 (億円) (百万\$)	37 (28)	63 (42)	+26 (+15)

- 前年同様に悪天候影響はあったが、値上げ効果等により増収増益

2. 2024年度第1四半期実績

③資源、環境事業、建材・建築土木、その他

(単位：百万円)

		2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減	主要な増減内容（純増減）
資源	売上高	21,606	22,002	+396	骨材及びセメント用石灰石が販売数量減となった一方、各種コストアップの販売価格への転嫁が浸透
	営業利益	1,994	2,419	+426	
環境	売上高	15,225	15,733	+507	廃プラスチック処理及び石膏販売は伸び悩んだものの、石炭灰処理が堅調に推移
	営業利益	1,207	1,328	+121	
建材・ 建築土木	売上高	16,139	15,616	▲523	建築・土木材料の販売とシールドトンネル工事関連事業が堅調に推移したものの、地盤改良工事とALC（軽量気泡コンクリート）の販売が低調に推移
	営業利益	567	185	▲382	
その他	売上高	20,145	19,302	▲842	
	営業利益	735	758	+23	

2. 2024年度第1四半期実績

(2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	前期比
売上高	193,535	208,852	+15,318
営業利益	1,863	11,048	+9,185
営業外損益	1,114	713	▲400
経常利益	2,976	11,761	+8,785
特別損益	▲708	5,940	+6,648
税金等調整前当期純利益	2,268	17,701	+15,433
法人税等	1,710	3,964	+2,254
非支配株主に帰属する当期純利益	193	208	+16
親会社株主に帰属する当期純利益	366	13,528	+13,163

2. 2024年度第1四半期実績

(3) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

		2024年 3月末	2024年 6月末	増減			2024年 3月末	2024年 6月末	増減	
流動資産	現金及び預金	80,102	86,564	+6,462	負債	流動負債	368,104	373,147	+5,044	
	受取手形、売掛金及び契約資産	206,584	204,550	▲2,035		固定負債	373,763	373,092	▲671	
	棚卸資産	123,178	132,386	+9,208		負債合計		741,866	746,240	+4,373
	その他	20,425	21,282	+857	純資産	株主資本				
流動資産 計		430,289	444,781	+14,492		資本金	86,174	86,174	-	
固定資産	有形固定資産	653,910	672,737	+18,826		資本剰余金	50,052	50,078	+27	
	無形固定資産	39,084	39,756	+672		利益剰余金	379,126	377,967	▲1,159	
	投資その他の資産	214,968	216,552	+1,584		自己株式	▲17,942	▲7,164	+10,778	
	固定資産 計		907,962	929,044		+21,082	株主資本合計		497,409	507,055
資産合計		1,338,251	1,373,826	+35,575		その他の包括利益累計額	65,802	86,366	+20,564	
					非支配株主持分	33,174	34,165	+991		
					純資産合計		596,385	627,586	+31,201	
					負債純資産合計		1,338,251	1,373,826	+35,575	

	2023年 12月末	2024年 3月末	増減
(為替) 期末レート (円/\$)	141.8	151.4	+9.6

	2024年 3月末	2024年 6月末	増減
有利子負債 (百万円)	370,469	378,127	+7,657

3. 2024年度 業績予想

(2024年5月14日公表値を据置)

3. 2024年度 業績予想

(2024年5月14日公表値を据置)

(1) 連結損益計算書

(単位：億円)

	2023年度実績	2024年度予想	増減
売上高	8,863	9,600	+737
営業利益	565	840	+275
営業外損益	30	▲5	▲35
経常利益	595	835	+240
特別損益	▲14	▲5	+9
税金等調整前当期純利益	580	830	+250
法人税等	144	190	+46
非支配株主に帰属する当期純利益	4	20	+16
親会社株主に帰属する当期純利益	433	620	+187

(予想為替レート 145.0円/\$)

※減価償却方法変更(定率法→定額法)に伴う減価償却費減少額79億円

3. 2024年度 業績予想

(2024年5月14日公表値を据置)

(2) セグメント情報

(単位：億円)

		売上高			営業利益		
		2023年度 実績	2024年度 予想	増減	2023年度 実績	2024年度 予想	増減
セメント	国内	2,952	3,140	+188	▲14	150	+164
	海外子会社等	3,347	3,660	+313	342	425	+83
	計	6,299	6,800	+501	328	575	+247
資源		877	960	+83	85	100	+15
環境		683	750	+67	61	61	▲0
建材・建築土木		735	810	+75	42	50	+8
その他		894	950	+56	47	55	+8
計		9,487	10,270	+783	563	841	+278
内部消去		▲624	▲670	▲46	2	▲1	▲3
連結		8,863	9,600	+737	565	840	+275

※減価償却方法変更（定率法→定額法）に伴う減価償却費減少額
セメント国内50億円、資源12億円、環境3億円、建材・建築土木4億円、その他10億円

4. 株主還元

4. 株主還元

- 2023年度は、70円/株（中間配当35円/株含む）実施
- 2024年度は、10円増の80円/株（中間配当40円/株含む）予定

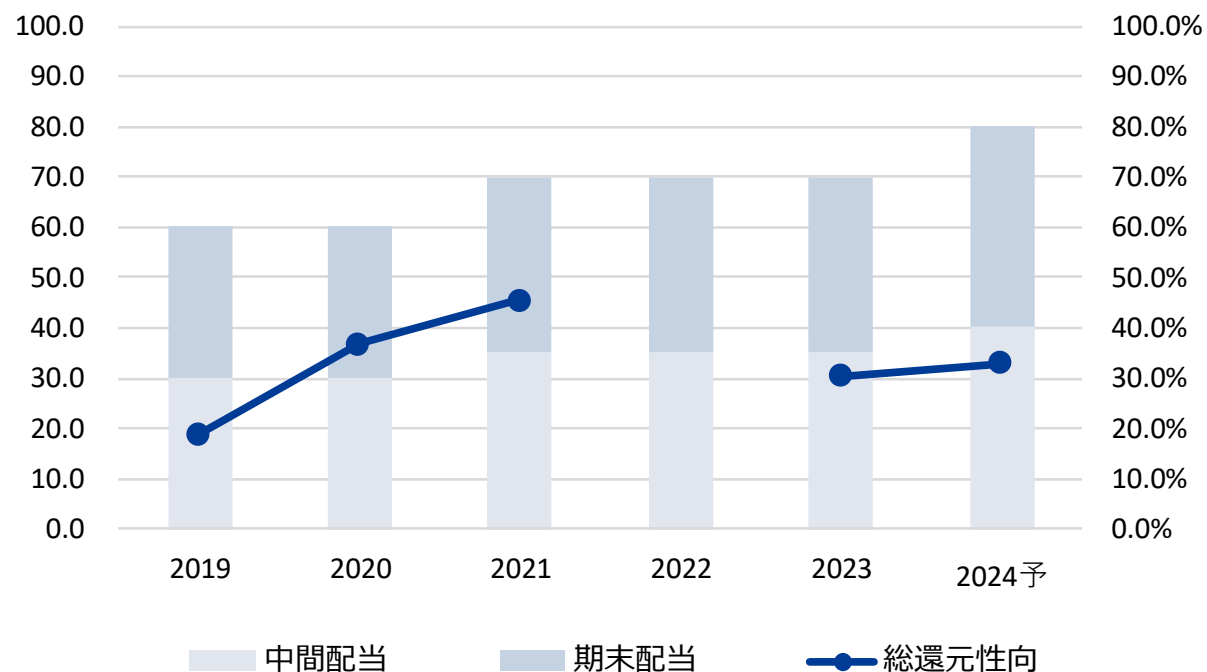
《株主還元方針》

総還元性向 33%以上

安定配当の継続

1株当たりの配当額 80円以上

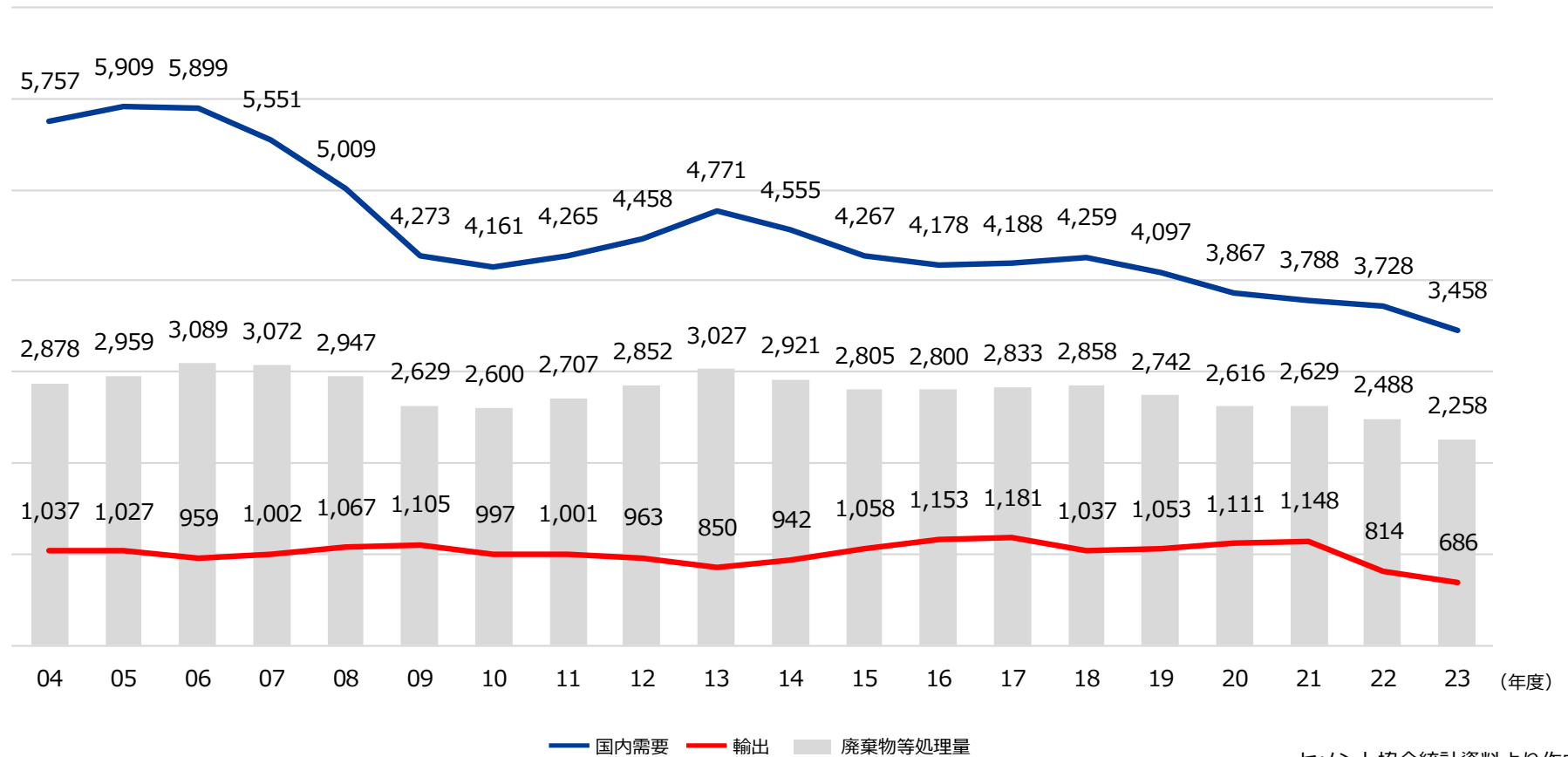
機動的な自己株式の取得



Appendix (参考資料)

《参考》セメント国内需要・輸出数量・廃棄物等処理量

セメント国内需要・輸出数量・廃棄物等処理量（万t）



セメント協会統計資料より作成

2024年度第1四半期実績 連結キャッシュ・フロー情報

当資料は参考情報として作成したものであります。

(単位：百万円)

	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減
営業キャッシュ・フロー*	13,085	19,120	+6,034
投資キャッシュ・フロー	▲10,155	▲15,958	▲5,803
フリー・キャッシュ・フロー	2,930	3,162	+231
財務キャッシュ・フロー	▲4,126	121	+4,247
*うち、減価償却費・のれん償却費	15,907	14,392	▲1,514

2024年度 第2四半期 業績予想

(2024年5月14日公表値を据置)

(1) 連結損益計算書

(単位：億円)

	2023年度 第2四半期実績	2024年度 第2四半期予想	増減
売上高	4,186	4,640	+454
営業利益	178	345	+167
経常利益	201	345	+144
親会社株主に帰属する当期純利益	136	265	+129

※減価償却方法変更（定率法→定額法）に伴う減価償却費減少額33億円

2024年度 第2四半期 業績予想

(2024年5月14日公表値を据置)

(2) セグメント情報

(単位：億円)

		売上高			営業利益		
		2023年度 第2四半期 実績	2024年度 第2四半期 予想	増減	2023年度 第2四半期 実績	2024年度 第2四半期 予想	増減
セメント	国内	1,442	1,570	+128	▲61	42	+103
	海外子会社等	1,542	1,770	+228	139	200	+61
計		2,984	3,340	+356	79	242	+163
資源		429	470	+41	41	46	+5
環境		325	360	+35	30	28	▲2
建材・建築土木		342	370	+28	19	16	▲3
その他		403	430	+27	9	13	+4
計		4,483	4,970	+487	178	345	+167
内部消去		▲298	▲330	▲32	▲1	▲0	+1
連結		4,186	4,640	+454	178	345	+167

※減価償却方法変更（定率法→定額法）に伴う減価償却費減少額

セメント国内21億円、資源4億円、環境1億円、建材・建築土木2億円、その他5億円

循環経済形成のキープレイヤー

当社グループは、カーボンニュートラルへの着実な移行を進めながら、国土強靱化のための重要資材のサプライヤーとして、また、循環経済形成のキープレイヤーとしての役割を果たしています。

廃棄物・副産物の利用

- ・石炭灰
- ・各種産業廃棄物
- ・都市ごみ
- ・上水
- など
- ・高炉スラグ
- ・建設発生土
- ・焼却残さ
- ・下水汚泥

循環経済形成のキープレイヤー

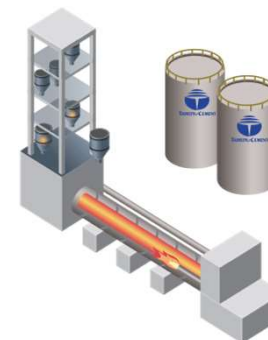
現在、わが国のセメント産業の廃棄物・副産物の使用量は、国内循環利用量の約10%に相当します。

当社グループでは、地域社会や他産業で発生する廃棄物・副産物を原燃料として使用し、リサイクル率40%以上のセメントを製造

社会インフラ・生活環境整備に利用

- ・道路
- ・橋梁
- ・学校
- ・ダム
- ・地下施設
- など
- ・鉄道
- ・トンネル
- ・病院
- ・堤防
- ・港湾
- ・住宅
- ・商業ビル
- ・護岸

国土強靱化のための重要資材供給

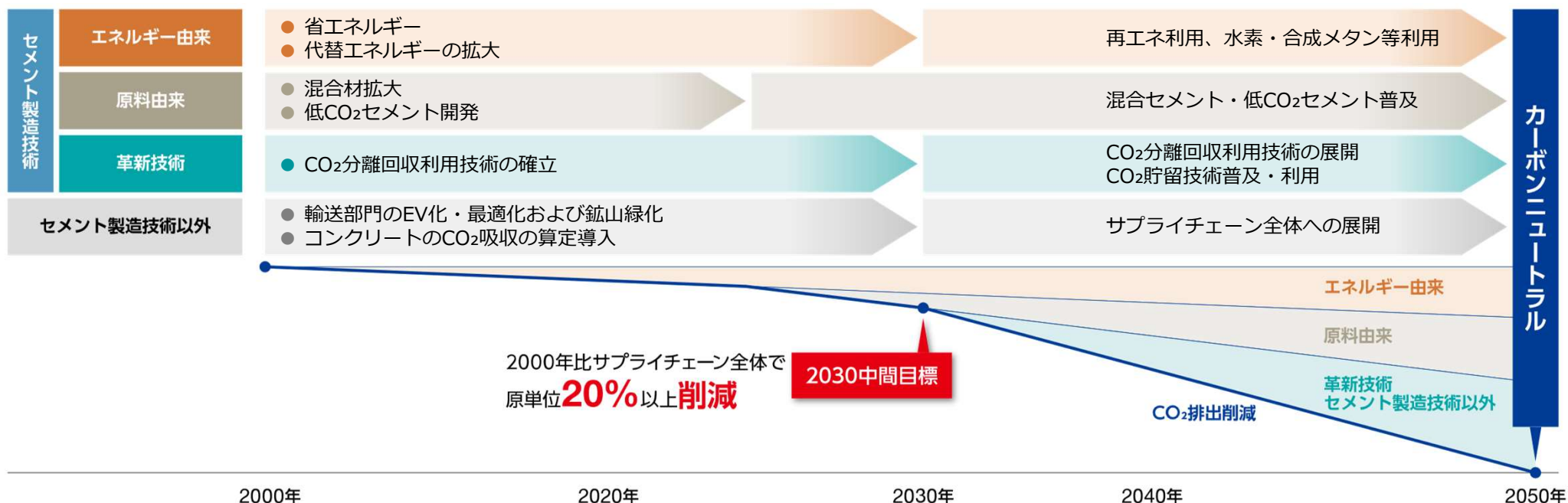


カーボンニュートラル移行計画

セメント製造工程から排出されるCO₂は、原料由来によるものが60%、エネルギー由来によるものが40%です。
2030年までに

- 既存技術によるエネルギー由来、原料由来のCO₂削減の最大活用を完了
- 革新技術（CO₂回収・CO₂利用）の技術開発を完成

2050年に向けて革新技術を順次展開し、サプライチェーン全体のカーボンニュートラルを実現します。



外部評価

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index



R&I

[2018年から連続してA-を取得]



Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index (GenDi J)



プラチナくるみん認定

[2023年8月に取得]



MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数



健康経営優良法人認定制度

[2023年から連続して取得]



S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数



人的資本経営品質2023

[2024年2月シルバーに選定]



CDP

[サプライヤーエンゲージメント・リーダーに選定]
[気候変動でA、水でBを取得]



DBJ環境格付

[8回連続で最高ランク]



JCR

[2020年から連続してAを取得]



トピックス

2024年4月3日	CO ₂ 回収型セメント製造設備（C ₂ S Pキルン®）の実証試験を開始
2024年5月9日	セメント・セメント系固化材の販売価格改定
2024年5月14日	「26中期経営計画」策定に関するお知らせ
2024年5月14日	自己株式の消却に関するお知らせ
2024年6月19日	土佐発電株式会社の事業終了について
2024年6月20日	米国CalPortland Companyのストックトンターミナルにおけるサイロ増設に関するお知らせ
2024年6月28日	米国CalPortland CompanyによるSolidia Technologies社との特許ライセンス契約の締結について
2024年7月24日	タイハイヨウセメントフィリピンズ株式会社にて新生産ラインの竣工式を開催
2024年7月24日	廃コンクリートとCO ₂ からできるカルシウムカーボネートコンクリートブロックの製造技術を開発
2024年7月30日	生コンスラッジを「カーボキャッチ®」技術に適用し、低炭素型コンクリート舗装を実証施工
2024年7月31日	令和6年能登半島地震 災害廃棄物(木くず)の受入れ開始について
2024年8月6日	カーボフィクス®セメントを使用した低炭素型の積みブロック（スプリットブロック）を公共工事で初めて採用

本資料に記載されている将来の見通しに関する内容につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づき判断したものであり、リスクや不確定要素を含んでいます。

従いまして、記載されている将来の予想数値を当社として確約あるいは保証するものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

